

マンモグラフィ

マンモグラフィとは乳房専用の X 線撮影装置で、乳癌検診や乳腺疾患の精密検査に用いられています。

専用の検査衣を着用後、乳房を引き伸ばしながら圧迫板と呼ばれる板で圧迫し、厚みを薄くしてから撮影します。通常は片方の乳房につき 2 方向、両乳房で計 4 回の撮影を行います。検査時間は 5～10 分です。

圧迫により痛みを感じる患者さんも少なくありませんが、これは被ばくする X 線の量を減少させ、画像を鮮明にして読影しやすくするためにとっても大切な行為です。

また、直接乳房に触れるデリケートな検査ですので、当院では撮影認定を取得した女性技師が対応しています。

検査時の主な注意事項

～以下のいずれかに当てはまる方は医師にご相談ください～

- ・心臓ペースメーカーや植込み型除細動器、V-P シャント、CV ポートを使用されている方
- ・豊胸手術（シリコンバッグ挿入など）を受けている方
圧迫により破損する恐れがあります。
- ・豊胸手術（脂肪注入、ヒアルロン酸注入）を受けている方
内容物が画像に影響を与えることがあります。
- ・妊娠中またはその可能性がある方
- ・授乳中の方



実際の撮影



検像業務